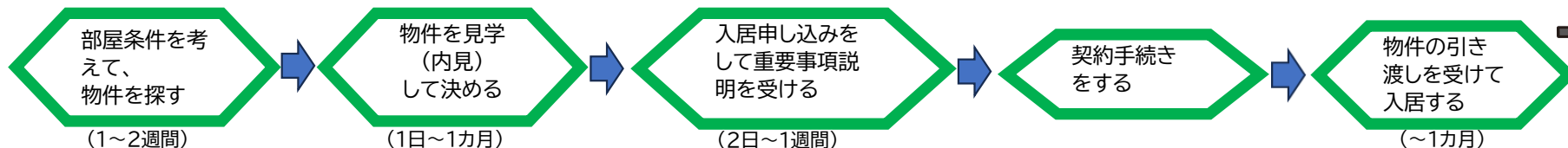


物件探しから入居までの流れ



賃貸トラブルで一番多いのは退去時の原状回復に関するものです。
入居前に室内をチェックし、契約書面の内容もよく確認しておきましょう



※ () 内は必要となる期間の目安

契約書のチェックポイント



①借りる部屋の名前や住所、部屋の設備に間違いはないか？ 事前説明や内見時と違っている箇所はないか？	⑤禁止行為はあるか？
☐ 名称、所在位置、住戸番号、間取り	☐ ペットの飼育可否
☐ 洗濯機置場、冷暖房設備、宅配ボックス等	☐ その他
☐ インターネット回線の有無、種類	⑥修理についてはどのように決められているか？
☐ ガスの種類	☐ 修繕条項
☐ 使用可能電気容量	⑦契約の更新についてはどのように決められているか？
☐ 駐車場、自転車置き場等	☐ 更新条項
②契約期間はいつからいつまでか？	⑧退去するときの手続きはどうなっているか？
☐ 始期、終期	☐ 退去日の通知期限
③賃料の金額や支払方法、計算方法に間違いはないか？	☐ 違約金条項
☐ 賃料	⑨原状回復についてはどのように決められているか？
☐ 共益費	☐ 貸主負担項目
☐ 敷金	☐ 借主負担項目
☐ 付属施設使用料	⑩その他、特約事項がないか？
☐ 賃料の計算方法	☐ 特定の保険への加入、営業目的での使用禁止等
④貸主や管理業者の連絡先は記載されているか	☐ ハウスクリーニング費用の入居時先払い
☐ 貸主、管理業者、家賃保証業者	☐ 敷金の返還
	☐ その他